

平成23年度第3回川崎区区民会議

日 時 平成24年3月19日（月）午後6時30分
場 所 川崎区役所7階会議室
午 後 6時30分 開 会

出席者（敬称略）

（1）委員 13人

魚津利興、荒井敬八、島田潤二、赤間靖夫、石渡勝朗、猪熊俊夫、木島千栄、秦琢二、深澤香織、藤岡玲子、星川孝宜、宮崎とみ子、吉野智佐雄

（2）参与 3人

岩崎善幸、為谷義隆、浜田昌利

1 開 会

事務局 <会議の成立、会議開催の事前公表、会議録の開示、傍聴の遵守事項、会議の記録、広報としての写真撮影を説明、資料の確認、出席者の紹介>

2 区長あいさつ

区長 昨年5月には中間報告をいただき、ウォーキングガイドブック、カラーリング大会、「区の花」「区の木」の制定など、実行できるものは既に幾つか実行しています。短期的な課題、中長期的な課題を分けながら整理させていただきたいと思っています。

第3期もきょうで最終回ですが、貴重な意見を賜りながら、区としてできることは率先してやっていきたいと思っていますので、本日も忌憚のない意見をいただければと思っています。

3 委員長あいさつ

魚津委員長 一昨年4月にスタートした第3期も今月いっぱいの任期で、全体会議は本日が最後になると思います。

本日は、第3期川崎区区民会議報告書（案）、第3期の振り返りについて協議しますが、川崎区の特徴として、65歳以上の高齢者が多いことから高齢者部会、工場跡地土地利用転換に伴うマンション等の建設による子育て世代の増加から子ども部会、他の区に比べて緑や自然が少ないことから環境部会と、3つの部会を立ち上げて審議していただきました。この2年間、各部会とも10回以上開催した結果として、地域課題の解決に向けて幾つかの実行性ある提案等を行うことができたことを本当に感謝申し上げます。各部会の詳細は部会長から報告いただき、各委員より意見を伺いたいと思っています。

4 議 題

(1) 第3期川崎区区民会議報告書(案)について

魚津委員長 議題(1)第3期川崎区区民会議報告書(案)について、初めに高齢者部会から報告をお願いします。

星川部会長 <資料1に沿って説明>

魚津委員長 次に、子ども部会から、朴部会長が欠席ですので、深澤委員から報告をお願いします。

深澤委員 <資料1に沿って説明>

魚津委員長 次に、環境部会から報告をお願いします。

木島部会長 <資料1に沿って説明>

魚津委員長 大変よくまとめていただいたと感じています。各委員から一言ずつ意見をお願いします。

赤間委員 高齢者部会に入っていましたが、川崎というまちは人口も多いし、すばらしいまちですが、報告書を参考にして今後ともいいまちづくりをお願いしたいと思います。

石渡委員 子ども部会に入っていました。当初はどういう形で取り組むのかさえない状態で悪戦苦闘しましたが、このような具体的な形と、課題がある程度明確に見えてきてありがたいと思いました。子ども部会のテーマを継続していくのか、新たな視点で新たな課題を取り上げるのかが今後の課題になると思います。現在の報告内容は、ある意味抽象的ではっきりしない部分がありますので、今後さらに検討していただき、よりよい川崎区をつくり上げていただきたいと思います。町内会、各種団体の皆さんと連携して一つの共通テーマについて深く語り合っていくことができれば、もっと具体的な話が前進するのではないかと感じました。

猪熊委員 3期務めて、今回で終わりにになりますが、いろいろなことを経験しました。特に区民会議は、委員の意見が直接市のほうに伝わっていく唯一のものではないかという感じがしました。かなり大きなものを市のほうへ上げていくことができたのではないかと思います。

印象に残るのは、藍原さんから提案されたカラーリングが今でも伝えられていることで、素晴らしいことだと思っています。区民会議は継続が一番大切なことであると思っています。

一昨年、朴委員が外国人の表示に積極的な意見を持っていろいろ取り組んでいました。外国人登録のところへ行くと表示がされており、区民会議が活着ていると思います。

ことし提案したシャトルバスの件は、これからもし協議会ができたら本当に幸せだと思います。

4期で委員が入れかわり、新しい方の意見がまた反映されてくるので、非常にいい区民会議だと思います。

秦委員 高齢者部会は調査研究を具現化したウォーキングガイドブックと区への提言があります。区民会議は具現化することが目的ではないと聞いていましたが、具現化した部分と、具現化できないが、上に上げる部分をはっきり分かれて、その上で、今後、どの部分を上でもんでいただくかが明確に出ましたので、すごくよかったと思います。

子ども部会は2年間で5つの重点項目をこなし感心しました。不登校の部分は物すごく難しい内容ですが、よくここまでまとめたと感謝しています。

藤岡委員 2期から3期にかけて環境関連の部会でお世話になりました。今回は「区の花」「区の木」は決定まで至ったのでうれしく思っています。

ほかの部会の方も、重たい審議テーマを具体的にコンパクトにまとめられたとうなずきながら聞きました。高齢者部会でのコミュニティバスのアンケートがすごく活着ています。審議課題として提言していますので、特別なプロジェクトとか審議会みたいなものをつくって、既存団体に加えて、一般市民が支える形で、アンケートをより大きく展開していくようにすると、実現できるのではないかと明るい気持ちで聞きました。

子ども部会は、具体的に健康出前講座を実施し、そこでの感触をつかんで今後につなげる具体的提案です。既存のつながりをもっとあるはずだということに突っ込んで、今後さらにつながっていこうとする現実的な話に共感を覚えました。緑の保全団体にはいますが、緑を広めていくところでつながっていければという思いでいます。この場が終わっても一緒にやっていきたいと思っています。

宮崎委員 2期、3期を務めましたが、どの部会の審議テーマも、この時代だからこそ必要な案件であると認識できました。地域をよくしていく、みんなで考えていくのは大切なことだと思っています。地域の者の発言が行政につながっていく大切な役割だったと思います。審議が一つでも解決に向かっているれば、地域が変わっていく気がします。子ども部会に所属していましたが、子どものことは繊細で難しいところがあるからこそやら

なければいけないという思いがありました。

吉野委員　かわさき歴史ガイド協会で、川崎市民、川崎へ来る方に歴史、史跡を中心に川崎の魅力を発信しています。老化は足からきますので、健康づくりは歩くことが第一です。ただ単に歩くだけではなくて、川崎のよいところをみんなに知ってもらうことへ焦点を合わせると、ウォーキングガイドブックは、今言ったポイントをつかんでできたと思います。この中には区民会議の提案がいっぱい含まれています。トイレ、ベンチは高齢者が表を歩くときの必要条件ですが、ベンチとトイレが町なかに余りありません。これをそろえていくのがこれからのテーマではないかと思います。

魚津委員長　本日、7名の方が欠席していますが、その方々の意見も事務局にあつたらお伺いして、皆さんがすばらしくまとめていただきましたので、これをもとに区長へ提出したいと思っています。

(2) 第3期川崎区区民会議の振り返りについて

魚津委員長　第3期川崎区区民会議の振り返りについて、何かありましたらよろしくお願ひします。

星川委員　3期6年、委員を務めましたが、各期で部会長をさせていただき、貴重な意見を聞く場に居合わせました。自分自身がやや力不足だったと思うのは、多様な方が集まって、行政も力を尽くして会合を重ねているものの、その活動が区民になかなか伝わらなかったことです。私は生まれも育ちも川崎区ですが、これからも愛着と誇りの持てるまちでありたいと思っています。

特に思い残すことはありません。来期以降、区民会議の支援部隊になりたいと思っています。今期でやめる方が多いかと思いますが、「チーム魚津」を継続していけないかという思いを持っています。3期6年間お世話になりました。

深澤委員　3期から参加していますが、子ども部会の中でもいろいろな意見を聞いて、私自身勉強になったと感じています。

今後に向けては、区民会議の認知度が低いのが気になっています。区民をいかに巻き込んで盛り上げていくか。共同してボランティアと一緒にやっていくことを考えながら、今後、提案を実施していけるやり方がないか、いろいろ考えたいと思っています。4期も務めさせていただきますので、よろしくお願ひします。

木島委員　2期目から参加していますが、区民会議の認知度が非常に低かったという感じ

がします。ほかの区は審議だけで、形になるものをしていない状況ですが、川崎区は成果が多少得られたと思います。

ウォーキングガイドブックも非常にいいものだと思いますし、カラーリングも皆さんが参加して楽しめる意味ではよかったのではないかと思います。「区の花」「区の木」の活用はこれから審議していきますが、こういう活用の方が設けられたのは区民会議があったからこそだという気もしています。いろいろ勉強させていただき、ありがとうございます。

島田副委員長 集大成を聞かせていただき、町内会を預かっている中では、すべてが実現されれば、犯罪や事故のない、優しいきずなのあるまちがあふれていることになりませんが、なかなかそうもいかない現状があります。これを現実にするには自分たちのできる範囲です。川崎区は3つのブロックに分けられている地域ですが、同じ環境の中に生き続けて、このまちに住んでよかったという思いを感じています。

区民会議ですから、企業が入ってはならないと思いますが、企業区民も組み合わせていくと、川崎区の特徴ある発展がされていく気がしています。参与の方にも区民会議の姿を生かしてもらおうようにお願いします。

荒井副委員長 3期務めました、その前に自治基本条例検討委員会の副委員長をやっており、自治基本条例をつくった成果として区民会議が誕生したので思い入れが強くありました。

最近、市長はいろいろなところで住民自治ということを行っています。住民と接点の一番強い区長に相当の権限をおろして、区民生活を豊かにするためにやってもらうということをおわれています。区制、区議会はつくらないことが前提の話でしたので、そのかわりになるのはこの区民会議だと思います。4期の皆さんはその重責を担ってやっていただきたいと思います。

認知度が低いことは、去年の市議会でも代表質問がありました。総合企画局長がこれから大いにPRしてと答えていましたが、そうではないと思います。区民会議の仕組みや内容を幾ら知らせても、区民会議は何ができるのか、何を目的にできて、どういう活動をして、そのメリットが自分たちにおりてくるのかを理解してもらわない限り、知名度は上がらないと思います。

川崎区「区の花」「区の木」デザインガイドラインができて、区がつくったということは書いてありますが、区民会議が提案してアンケートをとって決めたということはどこにも書いてありません。こういうところに区民会議のこういう部会がつくったとどうして書けなかったのか。非常に残念に思います。区民会議が提案し、実現できたかを知らせる仕組みが絶対に必要だと思います。4期の皆さんは、その辺を声高らかにやっ

ていただかないことには、知名度は全然上がらないと思います。区民会議の実績を残すことしかないと思います。

魚津委員長 いろいろな意見、感想等がありましたが、次期の区民会議に着実に受け継がれていくと思いますので、よろしくお願いします。

ここで参与の方々に一言お願いします。

岩崎参与 部会で相当苦勞してこういうものができてきたと思います。毎回はっとさせられることが本当に多く、皆さんの意見も政策に反映しようと利用させていただきました。そういう意味でありがたいと思っています。

区民会議もすばらしい会議になってきたと思いますが、荒井副委員長の言われたことはまさにそのとおりで、区民会議発信と一言入れてもいいのかと思いました。工夫をしていただければありがたいと思っています。

コミバスの話は、川崎区は横に長くて、横が全然行けないと住民から何回も聞いています。何とかできないのか、バス会社に再三かけ合いましたが、うまくいきませんでした。コミバスをやっていくことは一つの発想転換ですばらしいと思っています。今のバス体系は、通勤に利用することが大きな意義で、社会の要求だったと思います。横のつながりは、人と人とのつながり、地域のコミュニティが発展すればするほど、必要になってくると思いますので、その辺はぜひ応援していきたいと思っています。何とか実現するように考えさせてもらいたいと思っていますので、よろしくお願いします。

きょうは最後ですが、4期もすばらしい区民会議としてやっていただくことを期待します。

浜田参与 毎回は出席できませんでしたが、皆さん、時間を費やしていろいろなことを議論していると刺激を受けて、ありがたい機会だと思っています。

町なかにトイレとベンチがないことを改めて認識すると吉野委員が言われましたが、私もベンチがもう少し町なかにあったほうがいいのではないですかと言われ、市長に話したことがあります。市民から言われたことを言うのが議員の役割であると激励だけ受けたことがありました。調べるといろいろありますが、市民の声があるので、何とか設置できるように調整しなければいけないと思いました。

4期からも皆さんの努力が実を結ぶように、また参加させていただきたいと思っています。

為谷参与 先般第1回定例会が終わりましたが、会派として代表質問で区民会議について質問しました。知名度の問題や、課題の抽出方法でも、藤沢市では討論型世論調査で課

題を抽出していく手法も行われています。新しい取り組みを導入して、より議論の活性化、課題の抽出に力を入れていくべきではないかと質問しました。市長からも、課題の抽出方法、認知度も向上に取り組み、新たな参加手法を研究していきたいと答弁がありました。

コミバスの問題は、ニーズ把握、運営手法はよく抽出されており、これは財産ではないかと思っています。不登校の問題も絶対目をそらしてはいけない問題であると思っていますし、このように重要な課題が区民会議で取り上げられているにもかかわらず、認知度が上がらない、関心を持っていただけないのは本当にもったいないことです。「区の花」「区の木」を選定しましたが、こういうツールをうまく活用して、区民会議が提言してつくったものであることをアピールしていただきたいとも思っています。

魚津委員長 委員はよい川崎区を目指しています。区民会議では対応できない問題が出ると思いますが、それは参与の方が判断して前へ進めていただければと思います。来期もよろしくをお願いします。

これで退任する方もいますが、それぞれの団体に戻って活躍される方もいると思います。またサポートしていただければと思っています。

5 報 告

平成23年度川崎区区民アンケートの集計結果について

事務局 平成23年度川崎区区民アンケートの集計結果についてほか何点か報告をします。

事務局 <参考資料に沿って説明>

区長 <お礼を述べる>

6 閉 会

事務局 以上で平成23年度第3回川崎区区民会議を終了します。

午後 8時5分 閉 会